

第53回技能五輪全国大会「貴金属装身具」職種 Q&A

Q 1 : 貴-2 ページ k-⑤ 第 1 課題終了後に支給板材を t1.2mm を t1.0mm に圧延する作業時間を設けてありますが、第 1 課題の作業中に、行ってもよろしいのでしょうか。

A 1 : 課題 1 (チェーン通しとペアシェイプ型石座) を製作するために使用する支給材の圧延作業 (ロール作業) は、問題ありません (ロールの使用は可能です)。

国際大会のルールに準じて、課題 2、課題 3 の課題作成に使用する支給材の圧延作業は、できません。

なお、材料取り (罫書き) を工夫して、課題 1 の作業時間内では、課題 1 のみの材料取りにとどめてください。

Q 2 : 第 2 課題 D パーツと、第 3 課題 E、F パーツを、第 2 課題中に、D、E、F パーツを一枚のつながった状態で、肉出しを施してもよろしいでしょうか。

A 2 : 今大会では、国際大会のルールに準じて、課題を作成しました。

課題 2 と課題 3 は、それぞれ別々の課題となっていますので、ご質問のように、C、E、F の部材を一枚 (同時進行) で作成することは、できません (D 部は、角線の裏張り部です)。

課題 2 の材料取り (罫書き) の配置と製作手順を考慮し、課題 2 の作業時間内に、課題 2 及び課題 3 の罫書き作業のみ、行うことを認めます。

罫書きを工夫し、課題 2 の C 部をどこに配置するか検討してください。

ただし、切り出し作業は、課題 2 に使用する部材 (C 部) のみとします (課題 3 の部材を切り出した場合は、失格とします)。